

ポートフォリオシステム 学生向けマニュアル

1. システムの概要

JAIST iPortfolio システムは、本学におけるグローバルイノベーション創出人材教育に関する学習活動の振り返りを行うために構築されたシステムです。提供機能は大きく、ダッシュボード、目標設定、ルーブリック評価、学修計画・記録、グループ副テーマ、ニュースから構成されています。

本システムは現在α版であり、機能は随時追加・改善されます。本マニュアルも随時改定いたしますが、実際の画面インタフェースとマニュアル上の画面イメージが若干異なる場合があります。ご了承ください。

システム利用時の不具合や、機能の拡張・追加に関する要望があれば、遠隔教育研究イノベーションセンターにご連絡ください。システム開発における参考とさせていただきます。

1 / 8

3. ダッシュボード

ログインに成功すると、図 2 のようなダッシュボード画面が表示されます。画面上部には新着タスクの一覧が表示されており、ここからそれぞれの機能を利用することができます。また、画面下部にはあなたの自己評価の結果がチャートで表示されています。画面最上部はメニューとなっており、ログイン中のユーザ名が表示されます。なお、本システムはレスポンスデザインに対応しており、ブラウザのサイズに応じて画面レイアウトが自動的に変更されます。

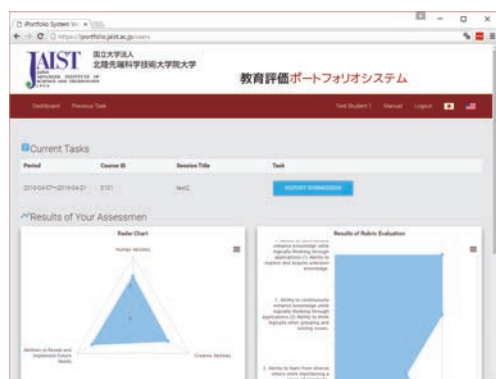


図 2. ダッシュボード画面上部

3 / 8

2. ログイン

本システムを利用する場合には、まず Web ブラウザで <https://iportfolio.jaist.ac.jp> にアクセスします。アクセスすると図 1 のようなログイン画面が表示されます。ログイン ID とパスワードは JAIST のメールや端末利用時と同じものを利用してください。なお、本システムは学内ネットワークからのみアクセスが可能であり、全ての通信は SSL を利用しています。また、本システムは日本語と英語に対応しており、切替はメニューの国旗アイコンで行うことができます。

※「グローバルイノベーション創出力評価システム」のサイトからもアクセスできます。

本学 HP → 教育 → 履修関係 → グローバルイノベーション創出力評価システム
<https://www.jaist.ac.jp/education/courses/rubric.html>



図 1. ログイン画面

2 / 8

ダッシュボードのチャートには、あなたの現在の各項目の自己評価の結果が表示されます。左側のチャートは評価軸ごとの評価の平均点を表しており、右側のチャートは評価項目ごとの評価結果を表示しています。なお、右側のチャート下部の評価軸のボタンをクリックすることで対応する評価項目が表示されます。また、ダッシュボードの下部の比較用グラフ選択から、図 3 のように過去の自己評価や同時期の学生全体の自己評価の平均値などをチャート上に表示することもできます。

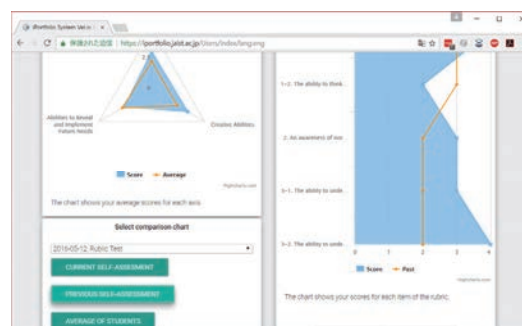


図 3. ダッシュボード画面下部

4 / 8



4. 目標設定

目標設定機能は図 4 に示すように、グローバルバージョン創出人材としての修了時の目標レベルを設定するための機能です。画面上部の「目標設定」メニューをクリックすると、目標設定の編集ページになります。それぞれの項目は 4 段階のレベルから構成されており、あなたが目標とするレベルをチェックして登録してください。博士前期課程は中間審査まで、博士後期課程は研究計画書提出までは何度でも修正が可能です、それ以降は表示のみとなります。

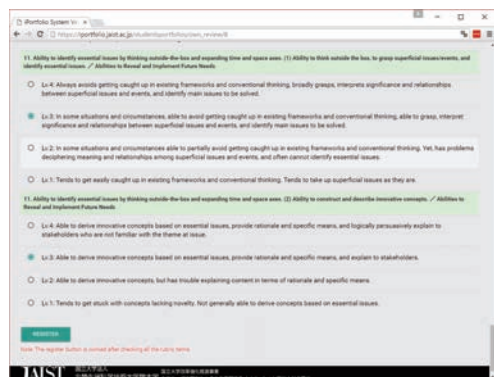


図 4. 目標設定画面

5. 自己評価

自己評価機能は、イノベーションデザイン教育のために設計されたルーブリックに基づいて自分自身を評価するための機能です。画面上部の「自己評価」メニューをクリックすると、6 つの自己評価時期の編集ページへのリンクが表示されます。入力しようとする自己評価時期のタスクをクリックすると、それぞれのルーブリックの項目（目標設定と同様に 4 段階のレベルから構成）が表示されますので、あなたが当てはまる現在のレベルをチェックして登録してください。自己評価は何度でも修正が可能です。

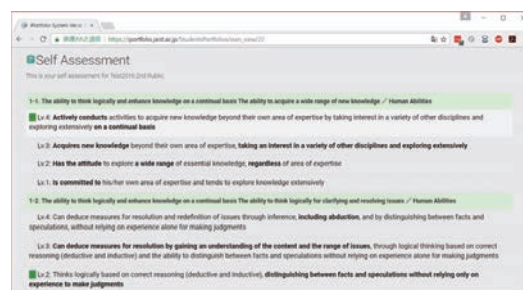


図 5. 自己評価表示画面

6 / 8

6 / 8

6. 学修計画・記録

学修計画・記録機能は図 6 に示す通り、学修活動の振り返りを行うことができるように、学修活動を記録するための機能です。画面上部のメニューから必要な時にいつでも編集できます。入学時の状況、学年ごとの履修計画、(語学力や研究テーマ)の決定時の記載事項、修了 1 か月前の記載事項、を学修計画記録書のページのタブで切り替えて入力できます。「*」(テキスト入力)や「#」(選択肢入力)の記号がついた項目を入力してください(一部の情報は教育支援課で入力されます)。入力後は画面下部の「提出」ボタンを押すことでシステムに登録することができます。一時保存のチェックボックスをチェックして「提出」ボタンを押すと入力途中の状態が保存されます。

履修計画では、履修を希望する科目番号を入力することで科目名が自動入力されます。また、各学期終了後に単位取得できた科目についてはその単位数が自動で表示されます。入学時状況や履修計画のページの下部には指導教員との対話記録の項目があります。指導教員との面談内容などを記録するために活用してください。

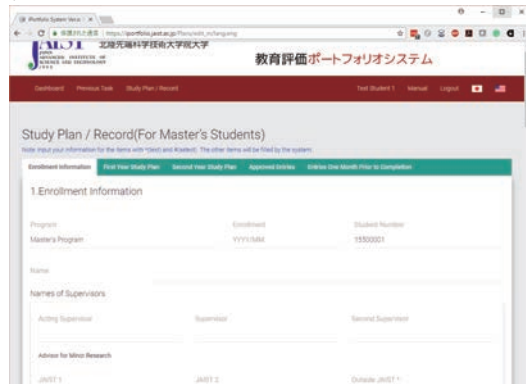


図 6. 学修計画・記録画面

7. ニュース

ニュース機能は図 7 に示すように、システムに関連するニュースが表示される機能です。一度見たニュースは過去のタスクに移動します。



図 7. ニュース画面

7 / 8

8 / 8

グローバルイノベーション創出力評価システムについて

- 入力ポートフォリオシステム (<https://www.jaist.ac.jp/education/courses/rubric.html>) から行ってください。また、入力方法は学生生活ハンドブック資料1 (P76) 又はポートフォリオシステム内にあるマニュアルを参照してください。
 <本学ホームページ → 教育 → 履修関係 → グローバルイノベーション創出力評価システム>
- 入学時に自己評価及び目標設定を行い、その後、以下の表の入力タイミングごとに、システム上の入力タイミングを選択し、各時点における到達レベルを入力してください。

入力タイミング	入力時期の目安 【前:博士前期課程学生の場合】 【後:博士後期課程学生の場合】	入力内容
① 入学者 オリエンテーション	【前・後】 ＜4月入学＞ 1年次の4月 ＜10月入学＞ 1年次の10月	• 自己評価(レベル1～4)を入力し、 <u>修了時の目標レベル</u> を設定してください。(※)
② 必修講義終了時	(先端科学技術専攻) 【前・後】 ＜4月入学＞ 1年次の6月 ＜10月入学＞ 1年次の12月 (融合科学共同専攻) 【前・後】 ＜4月・10月入学＞ 必修講義終了時	• 自己評価(レベル1～4)を入力してください。 • 各専攻の必修講義については以下のとおりです。 (先端科学技術専攻) 「人間カイノベーション論」・「創出カイノベーション論」 (融合科学共同専攻) 「異分野「超」体験セッション」
③ グループ副テーマ 終了時[該当者のみ]	【前】 ＜4月入学＞ 1年次の1月ごろ ＜10月入学＞ 2年次の1月ごろ 【後】 ＜4月・10月入学＞ 実施しない	• 同じグループ内の学生同士又はグループ副テーマ指導教員で、他者評価を行います。 (具体的な評価方法は、各指導教員の指示に従ってください。)
④ 研究計画提案書又は 研究計画書提出時	【前・後】 ＜4月入学＞ 1年次の3月末 ＜10月入学＞ 1年次の9月末	• 自己評価(レベル1～4)を入力してください。
⑤ 中間発表時	※4月入学、10月入学共通 【前】 修了予定の約6ヶ月前 【後】 入学後の約6ヶ月後	• 自己評価(レベル1～4)を入力してください。
⑥ 学位申請時	【前】 ＜4月入学＞ 2年次の1月 ＜10月入学＞ 2年次の6月 【後】 ＜4月入学＞ 3年次の1月 ＜10月入学＞ 3年次の7月	• 最終的な自己評価(レベル1～4)を入力し、 <u>入学時に設定した目標レベルへの到達状況を確認してください。</u>

(※) 修了時に過半数の項目において目標レベルに到達することを目指して、自分に合った目標を設定してください。下方修正したい場合は、博士前期課程学生は⑤中間発表時まで、博士後期課程学生は④研究計画書提出時まで修正可能です。



学修計画・記録書の手引

◎全体に関する注意事項

- ・本データは、入学から修了までの学修の計画と記録及び指導教員からの指導内容を記録し、自身の学修の振り返りを助けるものとして作成するものであり、この提出によって、履修登録や休学等が許可されることはない。必ず所定の期間に諸手続を行うこと。
- ・各期及び提出時期の前には、本データの内容や今後の計画等について、指導教員と面談を行うこと。
- ・ポートフォリオシステム (<https://iportfolio.jaist.ac.jp>) にて記入・提出すること。記入・提出方法は、ポートフォリオシステムにあるマニュアルを参照すること。
- ・変更又は追記事項があった時は、随時記入し、常に最新の内容にしておくこと。
- ・提出期限を厳守すること。また本データをむやみに学外へ持ち出さないこと。
- ・東京サテライトの学生は、下記の表においては1の1期＝Ⅰ期、2の1期＝Ⅲ期と読み替えること。

◎提出時期及び記入事項

リンク名	記入及び提出時期		記入事項※及び注意事項
	4 月入学者	10 月入学者	
1. 入学時の状況	1 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	2 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	各項目を記入後、提出。 展開配属後、追加事項を記入し、提出。
2. 第 1 年次履修計画	1 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	2 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	各項目を記入後、提出。 展開配属後、追加事項を記入し、提出。 指導教員と十分相談の上、当該年度の履修計画を記入すること。
	2 月末	8 月末	「第 1 年次のまとめ・反省」 「第 2 年次の計画」を記入すること。 予定どおりに単位修得や研究が進められたか等を具体的に記入し、それを基に第 2 年次の計画を記入すること。
3. 第 2 年次履修計画	第 2 年次以降は、第 1 年次を参考に、常に計画の妥当性や進捗状況を意識し、3 名の指導教員の指導を仰ぎながら記入すること。		
4. 決定時の記載事項	次学期当初		内容が決定次第その都度記入すること。
5. 修了 1 ヶ月前の記載事項	修了 1 ヶ月前まで		

※ 追加事項はその都度すべて記入すること。



学修計画・記録書の手引

◎全体に関する注意事項

- ・本データは、入学から修了までの学修の計画と記録及び指導教員からの指導内容を記録し、自身の学修の振り返りを助けるものとして作成するものであり、この提出によって、履修登録や休学等が許可されることはない。必ず所定の期間に諸手続を行うこと。
- ・各期及び提出時期の前には、本データの内容や今後の計画等について、指導教員と面談を行うこと。
- ・ポートフォリオシステム (<https://iportfolio.jaist.ac.jp>) にて記入・提出すること。記入・提出方法は、ポートフォリオシステムにあるマニュアルを参照すること。
- ・変更又は追記事項があった時は、随時記入し、常に最新の内容にしておくこと。
- ・提出期限を厳守すること。また本データをむやみに学外へ持ち出さないこと。
- ・東京サテライトの学生は、下記の表においては1の1期＝Ⅰ期、2の1期＝Ⅲ期と読み替えること。

◎提出時期及び記入事項

リンク名	記入及び提出時期		記入事項*及び注意事項
	4 月入学者	10 月入学者	
1. 入学時の状況	1 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	2 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	各項目を記入後、提出。
2. 第 1 年次履修計画	1 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	2 の 1 期履修登録 開始後 1 週間以内	各項目を記入後、提出。 主指導教員と十分相談の上、 当該年度の履修計画を記入す ること。
	2 月末	8 月末	「第 1 年次のまとめ・反省」 「第 2 年次の計画」を記入す ること。 予定どおりに単位修得や研究 が進められたか等を具体的に 記入し、それを基に第 2 年次 の計画を記入すること。
3. 第 2 年次履修計画	第 2 年次以降は、第 1 年次を参考に、常に計画の妥当性や進捗状況を意 識し、3 名の指導教員の指導を仰ぎながら記入すること。		
4. 第 3 年次履修計画			
5. 決定時の記載事項	次学期当初		内容が決定次第その都度記入 すること。
6. 修了 1 ヶ月前の記載事項	修了 1 ヶ月前まで		

* 追加事項はその都度すべて記入すること。



資料ダウンロード先一覧

【住所変更届】

本学ホームページ → 学生生活 → 学生生活案内 → 住民登録
<https://www.jaist.ac.jp/studentlife/life/registration.html>

【ポートフォリオシステムマニュアル】

本学ホームページ → 教育 → 履修関係 → グローバルイノベーション創出力評価システム
<https://www.jaist.ac.jp/education/courses/rubric.html>

【既修得単位の認定申請書】

本学ホームページ → 教育 → 教務に関する各種制度 → 既修得単位の認定申請
<https://www.jaist.ac.jp/education/procedures/transfer-credit.html>

【副テーマ研究題目届】

本学ホームページ → 教育 → 履修関係 → 副テーマ研究／インターンシップ
<https://www.jaist.ac.jp/education/courses/minor.html>

【研究計画提案書】【研究計画書】【学位論文の骨子】

本学ホームページ → 教育 → 履修関係 → 主テーマ研究(学内専用)
<https://www.jaist.ac.jp/education/courses-private/major.html>

【海外渡航届／一時出国・帰国届】

本学ホームページ → 学生生活 → 学生生活案内 → 海外渡航届／一時出国・帰国届
<https://www.jaist.ac.jp/studentlife/life/go-abroad.html>

【石川ハイク交流センター使用料減免申請書】

本学ホームページ → 学内情報 → 宿泊施設、宿舎 → 石川ハイク交流センター使用料減免申請
<https://www.jaist.ac.jp/private/gakunai/hightech.html>

(東京サテライト学生のみ)

【各申込書】

東京サテライトホームページ → 在学生専用 → 各種証明書
<https://www.jaist.ac.jp/satellite/sate/students/issue/>

【東京サテライト施設使用申請書】

東京サテライトホームページ → 在学生専用 → 施設予約方法(学生のみ)
<https://www.jaist.ac.jp/satellite/sate/students/reservation/>



資料5

家庭ごみの分け方・出し方

●ごみは当日の午前8時30分までに指定の集積場に出してください

生活環境課 ☎58-2217
美化センター ☎51-2471
根上くるくる工房 ☎080-2955-7577

●収集日は各町のごみ収集カレンダーでご確認ください。

燃やすごみ 週2回 指定袋で 指定袋 (大) (中) (小)	台所の生ごみ 調理くず 卵のから 保冷剤等 ティッシュ たばこの吸い草 紙おむつ 刈り草 木切れ 水切りをする 汚物はトイレへ 乾かしてから プラスチック製品 ビデオテープ・CD カセットテープ 洗面器 文具・おもちゃ 衣類・布くず 古着・タオル ぬいぐるみ 古着で使えるものは、「根上くるくる工房」へ 皮革製品 靴 バッグ 長靴 ゴム製品 ゴムボール 汚れの取れないプラ マヨネーズ ケチャップ 汚れの取れないトレイ
燃やさないごみ 月1回 指定袋で 指定袋 (大) (中) (小)	紙や袋に包んでから出してください ガラス類・陶磁器類 コップ・鏡・皿・茶碗・植木鉢・ほ乳びん・化粧品びん スプレー缶・カセットボンベ 穴をあける 使い切ってガスを抜き 穴を開けてください 風とおしのよい屋外で！ ●「指定ごみ袋」に入らないものは、粗大ごみとして美化センターへ持ち込んでください
プラスチック製容器包装 月2回 または リサイクルセンター専用袋で 専用袋	目印 ポリ袋類 お菓子・米・インスタントラーメンなどの袋 カップ アイス プリン バック・トレイ類 カップ麺 ボトル類 シャンプー しょうゆ ラップ類 たばこ・カップ麺などの包装用フィルム 肉・魚等のトレイ (色付き) 卵ケース キャップをはずす 白色トレイは回収しているお店に返ししましょう ●容器類はフタを取ってください ●軽く水洗いしてください ●汚れたものは燃やすごみへ
資源 (指定袋はありません) リサイクルセンター または 月1回 町会・町内会の指定場所へ	紙類・廃食油 指定場所 または リサイクルセンターへ 新聞紙 ダンボール 雑誌 チラシ・厚紙 食用油 必ず紙ひもでしぼる リサイクルできない紙 圧着ハガキ・感熱紙・防水加工紙・写真・カーボン紙・ノーカーボン紙・ラミネート加工された紙 蛍光灯・体温計・温度計・血圧計 ●新品のケースに入れるか新聞紙に包んでください ●割れたものは半透明の袋に入れてください 電池 Ni-Cd Ni-MH Li-ion Pb Alカリ マンガン 水タン電池 使用済み電池 あきかん あきかんなどは軽く水洗いを アルミ缶 スチール缶、その他のスチール缶 PET 取る キヤップを 取る エペルを ●つぶさずに出してください ●キャップ・ラベルはプラスチック製容器包装へ あきびん ●繰り返し使えるびん(ビールびん、一升びん)は、販売店へ返却してください 紙パック ●内側にアルミ箔加工したものは「燃やすごみ」へ
リサイクルセンターへ	小型家電(電気・電池で動くもの) ポット トースター ドライヤー カメラ 電気ストーブ ラジカセ 携帯電話 ※家電4品目・除湿機は対象外です 電池・蛍光灯ははずしてください データを消去してください 金物(全体の80%以上が金属) フライパン なべ サラダ油缶 ナイフ・包丁 かさ 先は紙で包む リサイクルセンター ●根上くるくる工房(中町ソ76) (プラ・紙類は出せません) 開場:土曜日 9時~12時 ●ふれあいリサイクルセンター(寺井町を45) 開場:土・日曜日 9時~12時 ●辰口リサイクルセンター(岩内町カ40-1) 開場:日曜日 9時~12時
粗大ごみ (美化センターへ持ち込み) ●美化センター (坪野町リ1-1) 開場時間 午前9時 ~午後4時30分 休場日 毎週火曜日・国民の祝日(振替休日を含む) 12月31日~1月3日	収集及び持ち込みできないもの ふとん 除湿機 タンス 自転車 パソコン 剪定枝・木 80センチ以下 レンガ・瓦 土・石 ●お近くの窓コセンターで配布する「ごみ搬入券」が必要 ●最大積載量1トン未満の車両及び乗用車に限り ●まだ使える物は「根上くるくる工房」へ 家電4品目 冷蔵庫(凍)庫 テレビ エアコン 洗濯機・衣類乾燥機 消火器 家電リサイクル券センター ☎0120-31-9640へお問い合わせ下さい 販売店・専門業者にご相談ください